

## 「平成２７年度第２回中心市街地拠点施設・市民検討委員会」

７月３１日（金）、宮古市中心市街地拠点施設・市民検討委員会（平成２７年度第２回）を開催しました。


委員会では、①基本設計について、プロポーザルで最優秀提案者に選ばれた提案概要、②６月から７月に実施した市民アンケートの速報結果、③宮古市市庁舎跡地活用に関する基本構想の策定方針の３点を説明しました。

北原委員長（弘前大学教授、プロポーザル選定委員長）からは、選定委員会で最優秀提案者に選ばれたポイントとして、「拠点施設だけで賑わいを完結させず、自由通路を効果的に活用し、宮古駅の北側や計画地の南側へ回遊性を作り出すことが期待できる計画であったこと」等が説明されました。

委員からは、「現庁舎跡地や三陸鉄道の駅舎・ホームなど、その他の素材を含めてエリア全体で活性化を生み出す計画として欲しい」、「市民の意見を反映し、これまでの議論と異なる整備内容となる場合は、そこを重点的に議論したい」等の意見が出されました。

## 議事録及び配布資料

議事録 (261kbyte) 

次第・本資料 (1,908kbyte) 

資料1 市民アンケート調査 (1,763kbyte) 

資料2 市庁舎跡地活用に関する基本構想(案)について (5,791kbyte) 

